



政府に声を届ける中国各県の青年のみなさん



日本
共産党
大平よしのぶ
予定候補

各地・各層から
自民党政治への怒り

国民のたたかいで

希望
ひらこう

若者政府交渉

中国5県の日本共産党がとりくんでいる「若者1万人対話プロジェクト」。その節目のとりくみとして11月27日、「若者たちの政府交渉」を行い、大平よしのぶ比例予定候補も同席しました。

テーマは「賃上げ・待遇改善」と「学費値下げ・奨学金拡充」。「2030年代半ばに最賃1500円は遅すぎる。青年の命がかかっている。1秒でも早く上げてほしい」「家計の問題で進学を諦めた」と話す高校生や年間200万円の学費を払うために奨学金を複数利用している大学生などに会ってきました。今こそ学費値下げを、各県代表の若者たちが厚労省・文科省の担当者へ、寄せられた声を届けその実現を求めました。

省庁からの回答は多くがその願いに背を向けるものでしたが、同時に国民の声が一步一步政治を動かしていることも確信に。終了後、若者たちからは「もっと声を集めてまた届けたい」「やっぱり共産党の議席が必要」などの感想が語られました。

農家を訪ねて

11月9日、庄原市東城町の繁殖・酪農・米農家を訪問。皆さん口をそろえて「売上が変わらない中、飼料や肥料、農薬、資材、燃油とあらゆるものが値上がりしている」「水田活用交付金の改悪は許されない」と悲鳴や怒りが。「あと5年、今の農政が続けばもう日本の農業は終わる」と話す農家も。緊急の物価高騰対策とともに、抜本的な所得支援策の実現へ全力を尽くします。



繁殖農家から話を聞く

岡山空港を軍事訓練に使うな

11月7日、中国四国防衛局へ10日から行う予定の岡山空港を使用している「自衛隊統合演習」の中止を求めました。「なぜ民間空港、岡山空港を使用するのか」という基本的な問いから訓練の目的や内容についてまで、こちらからの質問に担当者はほとんど未回答。防衛省内のガバナンスについても抗議しました。その後、訓練は強行され周辺住民の不安の声や爆音被害などが寄せられ、後日、防衛省にも抗議の申し入れに行きました。



防衛局への申し入れ

福祉分野の「つどい」
(11月23日、廿日市市)



演説会・つどい
好評です



市田忠義副委員長と
福山市の演説会で
(11月23日)

日本共産党とご一緒に政治を変えましょう。「しんぶん赤旗」拡大にご協力を。

友達募集中!

制度
解説

衆議院比例代表は「日本共産党」と政党名で

候補者名は無効

大平よしのぶ
LINE 公式アカウント

